

危険物 仮貯蔵 仮取扱い 実施計画書 (例)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

住所 浜松市〇区〇〇町〇〇番地  
届出者 氏名 浜松 次郎  
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

貯蔵・取扱場所	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇				防火地域別	用途地域別
					指定なし	指定なし
貯蔵・取扱いに 使用する部分の 概要	屋 内	敷地面積	m <sup>2</sup>	屋 外	敷地面積	〇〇 m <sup>2</sup>
		建築面積	m <sup>2</sup>		敷地の概要	空地 〇m×〇m
	建物の概要					
危険物の種別 品名及び数量	第四類第一石油類 (ガソリン) 〇〇リットル 指定数量の 〇〇 倍					
目的	震災等により被災地においてガソリン等の燃料が不足した場合に、災害復興支援車両等への燃料補給を行うことを目的とし、危険物施設以外の場所での一時的な貯蔵やドラム缶から手動ポンプ等を用いて金属製携行缶への詰替え及び車両への給油を行い、仮設の燃料供給拠点として利用する。					
貯蔵・取扱いの 方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>200 リットルの金属製容器 (ドラム缶) にて貯蔵する。</li> <li>保有空地を〇m確保する。</li> <li>貯蔵場所と給油場所に〇mの間隔を確保する。</li> <li>高温になることを避けるため通気性を確保した日よけを貯蔵場所に設置する。また、取扱い場所において、危険物が長時間炎天下にさらされないようにする。</li> <li>標識・掲示板を設置し、関係者に次の事項について注意喚起を行う。(「危険物仮貯蔵、仮取扱い所」「品名・数量・倍数」「火気厳禁」)</li> <li>保有空地の周囲にバリケードを立て、空地を確保する。</li> <li>敷地への出入り管理を徹底し、いたずら・盗難を防止する。</li> <li>作業前と作業後に点検を実施し、その結果を記録する。</li> <li>金属製携行缶による給油は、この場所以外で行わない。</li> </ol>					
安全対策	<ol style="list-style-type: none"> <li>ドラム本体、給油に使用するドラムポンプのアースを確保する。</li> <li>危険物の取扱いは、原則として危険物取扱者が行う。</li> <li>危険物を取り扱う者は、静電安全靴を使用する。</li> </ol>					
消防設備の状況	第5種消火設備 粉末消火器〇本					
管理責任者 (危険物 取扱者)	住所・氏名	浜松市中央区下池川町〇〇番地の〇 浜松 太郎				
	免状種類等	乙種4類 / 交付年月日 H27.1.1 / 交付番号 00001 / 交付知事 静岡				

備考 位置・構造・設備及び付近 50m 以内の公衆集会所、その他住宅等を記入した見取図を添付してください。

